

&lt;報道関係者各位&gt;

本展は「日本博」参画プロジェクトとして認証されました

すみだ北斎美術館  
北斎没後170年記念  
茂木本家美術館の北斎名品展 開催  
会期：2019年9月10日(火)～11月4日(月・振替休日)



世界的に名高い浮世絵師・葛飾北斎は、嘉永2年(1849)4月18日に浅草聖天町遍照院境内の住まいにてこの世を去りました。2019年は北斎没後170年にあたります。この節目に、すみだ北斎美術館では、9月10日(火)から11月4日(月・振替休日)まで「茂木本家美術館の北斎名品展」を開催致します。

### 北斎名作の数々を一挙公開

茂木本家美術館は、キッコーマン創業家の一つである茂木本家十二代当主茂木七左衛門氏\*1(1907-2012)が収集した美術品を展示する館として、2006年に千葉県野田市に開館しました。本展では、浮世絵や近現代作家の作品など多岐にわたる所蔵品の中から、北斎の代表的なシリーズとして知られる「富嶽三十六景」「諸国名橋奇覧」「諸国瀧廻り」のほか、「詩歌写真鏡」シリーズや、「木曾路名所一覽」、『北斎漫画』全冊、『富嶽百景』など、さまざまな錦絵・摺物・版本に加え、門人たちの稀少な作品、やぶうちまことし 数内佐斗司氏による1点ものの北斎の彫刻など、前後期あわせて116点の北斎関連作品を展覧します。同館の北斎関連作品を一挙に公開する展示は、今回が初の機会となります。この機会にぜひお越しください。

\*1 茂木七左衛門の「衛」は「衛」の旧字体をご使用ください。

### 展示構成

- 1章 富士を旅する—富嶽三十六景—
- 2章 瀧をめぐる—諸国瀧廻り—
- 3章 奇しき橋をのぞむ—諸国名橋奇覧—
- 4章 北斎さまざま
- 5章 門人へのまなざし

### 1章 富士を旅する—富嶽三十六景—

#### 幾何学的な構図で魅せる多様な富士と、描き込まれた江戸や旅の風俗

本章では、「Ⅰ 斬新な構図・工夫された構図」、「Ⅱ 厳かな自然と時」、「Ⅲ 江戸のシンボル・旅情の演出」という切り口から「富嶽三十六景」の魅力をご紹介します。北斎が70歳代で発表した「富嶽三十六景」シリーズは、季節、時間、天候、場所など様々な要因の違いで見え方の異なる富士を、構図の奇抜さなどを交えながら、それまで培ってきた描き方で描写した46図のシリーズです。



報道関係の方の  
お問い合わせ先

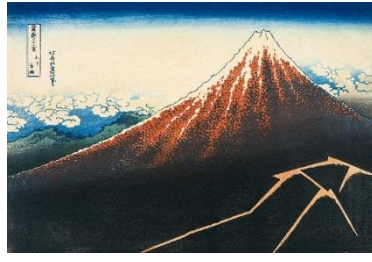
すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

## 後期必見！

▶「神奈川沖浪裏」「山下白雨」「甲州石班沢」は世界的に人気です！



「富嶽三十六景」より 右:「神奈川沖浪裏」(後期)、中央:「山下白雨」(後期)、右:「甲州石班沢」(後期) すべて茂木本家美術館蔵

### 主な出品作品

「富嶽三十六景」より「江戸駿河町三井見世略図」(後期)、「甲州石班沢」(後期)、「神奈川沖浪裏」(後期)、「山下白雨」(後期)、「相州梅沢左」(後期) ほか すべて茂木本家美術館蔵

## 2章 瀧をめぐる—諸国瀧廻り—

北斎のダイナミックな筆力で描き出された、8種8様の瀧の表情



日本各地のさまざまな瀧を描いたシリーズ「諸国瀧廻り」は、「富嶽三十六景」の後に出版され、同じく1つの主題を多様なパターンで描き分ける意図があったと考えられています。瀧とひと口に言っても、「所変われば品変わる」という言葉のように、豪快に流れ落ちる大瀑布から岩肌を伝わる石清水のような瀧まで、周りの岩の構造や水量によって表情が変わります。

### 主な出品作品

「諸国瀧廻り」:「相州大山ろうべんの瀧」(後期)、「木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧」(後期)、「和州吉野義経馬洗瀧」(後期)ほか すべて茂木本家美術館蔵

## 3章 奇しき橋をのぞむ—諸国名橋奇覧—

北斎がインスピレーションを受けた珍しい橋の眺め



シリーズのタイトル「諸国名橋奇覧」は、日本各地のさまざまな構造の橋をめぐる珍しい眺めという意味になります。本シリーズは、「富嶽三十六景」の後に出版され、同じく1つの主題をさまざまに描き分ける意図があったと考えられており、全11図が確認されています。名橋と銘打ちながら、立地がわからない橋や、北斎がいた当時は失われてしまった橋なども含まれています。

### 主な出品作品

「諸国名橋奇覧」より「足利行道山くものかけはし」(後期)、「かうつけ佐野ふなはしの古づ」(前期)、「ゑちぜんふくろの橋」(前期)、「摂州阿治川口天保山」(後期)、「摂州天満橋」(前期)ほか すべて茂木本家美術館蔵

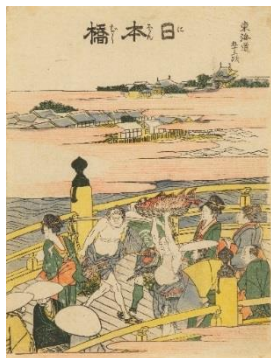
「諸国名橋奇覧」より

上:「摂州阿治川口天保山」(後期)、

下:「足利行道山くものかけはし」(後期)、すべて茂木本家美術館蔵

## 4章 北斎さまざま

### 茂木本家美術館の多岐にわたる北斎関連コレクション



茂木本家美術館は、これまでにご紹介した北斎の代表的なシリーズのほか、長大判という縦長の構図が見応えのある「詩歌写真鏡」シリーズや、江戸から京都に至る木曾街道を1図にまとめた「木曾路名所一覽」、北斎の代名詞ともなっている『北斎漫画』全冊、108図にのぼる富士の絵をまとめた『富嶽百景』など、さまざまな錦絵・摺物・版本、そして彫刻家の藪内佐斗司氏による北斎像も所蔵しています。幅広い同館の北斎およびその関連の作品をご覧ください。

#### 主な出品作品

「木曾路名所一覽」(後期)、「東海道五十三次 絵本駅路鈴 日本橋」(後期)、『北斎漫画』初編～十五編(全15冊)、『富嶽百景』(全3冊)、藪内佐斗司「画狂老人祀(北斎)」(通期)ほか すべて茂木本家美術館蔵

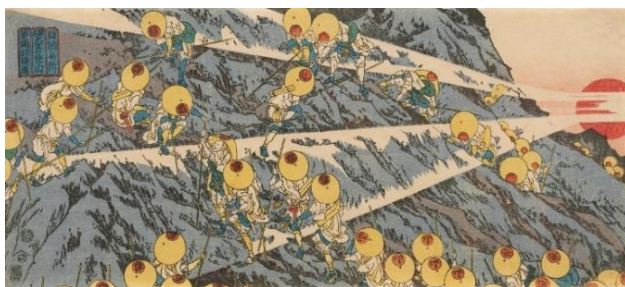
上: 葛飾北斎「東海道五十三次 絵本駅路鈴 日本橋」(後期)、  
下: 藪内佐斗司「画狂老人祀(北斎)」(通期) すべて茂木本家美術館蔵



## 5章 門人へのまなざし

### 北溪、北寿、辰斎など北斎門人の珍しい作品も展示！

北斎がビックネームだけに、門人たちはその陰に隠れがちですが、茂木本家美術館は、代表的な門人の魚屋北溪、洋風風景画を得意とした昇亭北寿や柳々居辰斎といった門人たちによる珍しい錦絵や摺物を所蔵しており、その充実した内容は注目すべきものがあります。本章で紹介する作品の数々から、門人たちに注がれた同館のまなざしも感じていただけることでしょう。



魚屋北溪「諸国名所 駿州大宮口登山」(後期) すべて茂木本家美術館蔵

#### 主な出品作品

昇亭北寿「勢州 二見ヶ浦」(作品を替えて通期で展示)、魚屋北溪「諸国名所 駿州大宮口登山」(後期)、「鶴亀松竹之内 松 天の羽衣」(後期)ほか すべて茂木本家美術館蔵

## 関連パネル展示：茂木本家美術館の建築

同館の魅力はそのコレクションだけではありません。彦坂裕氏、上山良子氏による建築設計、ランドスケープデザインは、周辺地域と融合しながらも洗練されたデザインです。

3F ホワイエにて、同館の初期の建築イメージ(素描)やランドスケープ検討図、エスキス、図面などを紹介するパネル展示を行います。茂木本家美術館の北斎関連コレクションに加え、建築についての側面からも、同館の魅力をご紹介します。

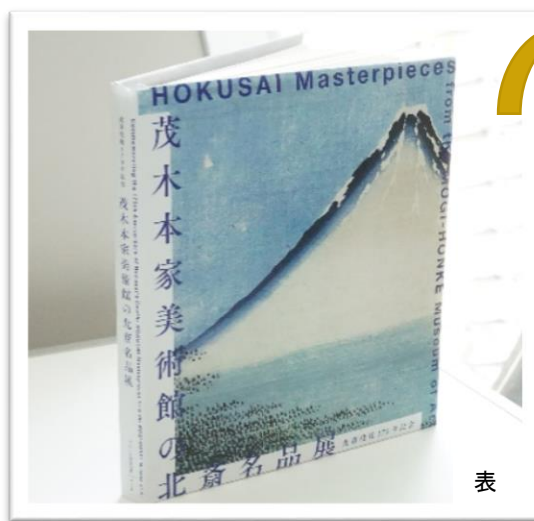


茂木本家美術館外観

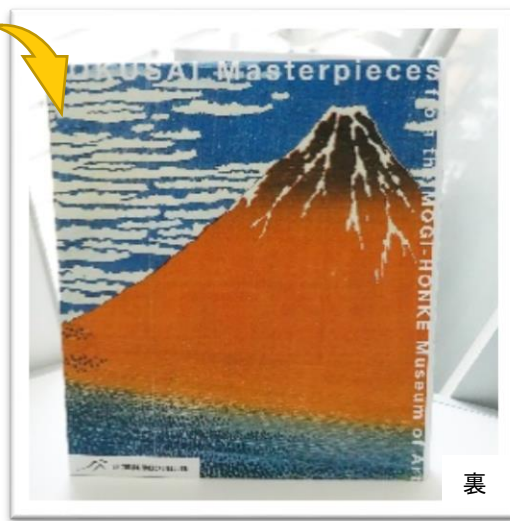


## 本展オリジナル図録 を販売中!

\*\*\*\*\*



表



裏

本展のオリジナル図録を、持ち運びに便利なハンディサイズでご用意しました！  
茂木本家美術館所蔵の北斎名品の数々の図版や解説に加え、学芸による「青富士」に関する論考もお楽しみいただける充実の内容。同館所蔵の北斎作品を解説する書籍は、本図録が初となります。

『茂木本家美術館の北斎名品展』図録 2,300 円(税込)

## オリジナルカレンダー販売開始いたしました！

すみだ北斎美術館 葛飾北斎2020年名品カレンダー 全てすみだ北斎美術館蔵  
2020 CALENDAR Selected Masterpieces from THE SUMIDA HOKUSAI MUSEUM by Katsushika Hokusai



1月 富士三十六景 東都浅草本願寺  
Honganji Temple at Asakusa in Edo, from the series Thirty-six Views of Mount Fuji



2月 富士三十六景 神奈川沖浪裏  
Under the Wave off Kanagawa, from the series Thirty-six Views of Mount Fuji

『すみだ北斎美術館カレンダー』 1,400 円(税別)  
当館ミュージアムショップのみで販売いたします。

TICKET!

# 本展の観覧料が 20%OFF になる 特別なく割引サービス>をご用意しました

※いずれも他割引との併用はできません。

\*\*\*\*\*

## ★SPECIAL1【茂木さん割引】

本展にちなみ、お名前に「茂木」のつく方は、特別割引でご覧いただけます。お名前のわかる身分証明書をご提示ください。

※対象:お名前に「茂木」がつく方(ご本人様のみ)。

## ★SPECIAL2【むらさき割引】

茂木本家美術館は、キッコーマン創業家の1つである茂木本家十二代当主茂木七左衛門氏のコレクションを展示する美術館。キッコーマンといえばお醤油ですが、お醤油の別称として「むらさき」が使われていることから、今回特別に、“紫の品物”を身に着けて当館にお越しいただいた方は、特別割引でお楽しみいただけます。本展にはぜひ“紫コーデ”でお越しください！

※対象:受付にてチケットご購入時に、紫色のアイテムを身に着けている方(ご本人様のみ)。

## ★SPECIAL3【千葉県民割引】

茂木本家美術館は所在地が千葉県にあることから、千葉県民の方は、特別割引でご覧いただけます。受付にてチケットご購入時に、お住まいのわかる身分証明書をご提示ください。(ご本人様のみ)。

## ★SPECIAL4【建築を学んでいる学生割引】

「茂木本家美術館」はその建築も目を惹く美術館です。今回は特別に、建築を勉強されている方は、特別割引でご覧いただけます。受付にてチケットご購入時に、学生証をご提示ください。(ご本人様のみ)。

## 【リピーター割引】

本展の観覧券半券を受付でご提示いただくと、20%OFFでご覧いただけます。作品保護のため、また、より多くの作品をご紹介するため、前期と後期で作品の展示替えを行います。本展の前期・後期のみどころの作品をぜひ制覇してください。

## 【メルマガ割引】

メールマガジン本文の画面、もしくは印刷したものを受付にてチケットご購入時にご提示の方は、20%OFFでご覧いただけます。メルマガは毎月1日配信中！学芸員による企画展の見どころ解説や、図書室のオススメ本、ミュージアムショップの新アイテム、イベント予定など、旬な情報を集めた内容です。

## 【近隣施設半券割引】

◆すみだトリフォニーホール主催・共催の対象公演の半券提示

⇒すみだ北斎美術館の常設展または企画展について団体割引料金でご覧いただけます。

◆ぐるっとパス2019のご利用

⇒すみだ北斎美術館の常設展について無料、企画展について団体割引料金でご覧いただけます。

本展は、「綴プロジェクト 高精細複製画で綴る スミソニアン協会フリーア美術館の北斎展」に続き、「日本博」参画プロジェクトとして認証されました。

<日本博とは>

文化庁及び独立行政法人日本芸術文化振興会を中心に、関係府省庁や文化施設、地方自治体、民間団体等の総力を結集した大型国家プロジェクト。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、「縄文から現代」までの「日本の美」を体現する美術展・舞台芸術公演・文化芸術祭等を、「日本人と自然」という総合テーマの下、四季折々・年間を通じて全国で展開。

※紹介 URL: <https://www.ntj.jac.go.jp/nihonhaku/>

## 開催概要

### 北斎没後 170 年記念 茂木本家美術館の北斎名品展

◎会期 2019年9月10日(火)～11月4日(月・振替休日)

◎前期 9月10日(火)～10月6日(日)

◎後期 10月8日(火)～11月4日(月・振替休日)

※前後期で一部展示替えあり

◎休館日

9月17日(火)、24日(火)、30日(月)、

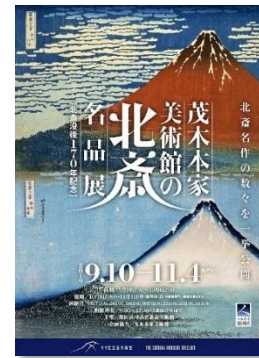
10月7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

◎開館時間 9:30～17:30(入館は 17:00 まで)

◎主催:墨田区・すみだ北斎美術館

◎企画協力:茂木本家美術館

◎観覧料 ※AURORA(常設展示室)観覧料含む



	一般	高校生 大学生	65 歳以上	中学生	障がい者	小学生以下
個人	1,200 円	900 円	900 円	400 円	400 円	無料
団体	960 円	720 円	720 円	320 円	320 円	無料

※団体は有料のお客様 20 名以上。※本展のチケットは、会期中観覧日当日に限り、AURORA(常設展示室)もご覧になれます。

◎企画展公式サイト: <https://hokusai-museum.jp/mogihonke>

◎前売券販売場所:すみだ北斎美術館受付(販売期間:8月10日～9月8日)

ローソンチケット(Lコード:31767) <http://l-tike.com> TEL:0570-084-003

カンフェティ <http://www.confetti-web.com/>

## 関連イベントのお知らせ

### 講演会「茂木本家美術館について -美術館の概要とそのコレクション-

講師:茂木潤一(茂木本家美術館館長)

日時:10月22日(火・祝)10:30～12:00(開場 10:00) 定員:60名

場所:MARUGEN100(講座室)

参加料:無料(ただし、観覧券または年間パスポートが必要です)

### スライドトーク

日時:10月26日(土)14:00～14:30(開場 13:30)

講師:奥田敦子(当館学芸・教育普及担当)

会場:MARUGEN100(講座室) 定員:60名

料金:無料(ただし観覧券または、年間パスポートが必要です)

## 今後の企画展のお知らせ

### 北斎没後 170 年記念 北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展

◎会期 2019 年 11 月 19 日(火) ~ 2020 年 1 月 19 日(日)

◎前期 11 月 19 日(火)~12 月 15 日(日)

◎後期 12 月 17 日(火)~1 月 19 日(日)

※前後期で一部展示替えあり

◎休館日 毎週月曜日、年末年始 12/29(日)~1/1(水)

※開館：2020 年 1 月 13 日(月祝) 休館：2020 年 1 月 14 日(火)

◎開館時間 9:30~17:30(入館は 17:00 まで)

◎主催：墨田区・すみだ北斎美術館

◎協力：北斎館

◎企画展公式サイト：<https://hokusai-museum.jp/obuse/>



葛飾北斎没後 170 年を記念し、2つの北斎の専門美術館、長野県の小布施・北斎館と当館で交換展を行います。北斎館は、北斎が晩年に訪れた小布施町に昭和 51 年に開館しました。「北斎視覚のマジック」と題し、構図や形に不自然な構築的要素を加えているにも関わらず、不自然さを感じさせない作品を制作した北斎の魅力に迫ります。初期から晩年に至る肉筆画をはじめ、代表作「富嶽三十六景」の錦絵など、北斎館所蔵の作品約 130 点が一堂に館外で展示される珍しい機会です。ふだんは小布施・北斎館でしかみられない北斎の名品を、すみだ北斎美術館でご堪能ください。

## 美術館情報



すみだ北斎美術館

THE SUMIDA HOKUSAI MUSEUM

- 開館時間 9:30-17:30 (入館は 17:00 まで)
- 住所 〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-7-2
- 電話 03-6658-8936 (9:30-17:30、休館日を除く)
- 公式サイト <https://hokusai-museum.jp/>
- 公式 Twitter <https://twitter.com/HokusaiMuseum/>
- 公式 Facebook <https://www.facebook.com/THE.SUMIDA.HOKUSAI.MUSEUM/>
- 2019 年度 すみだ北斎美術館企画展予告動画：<https://www.youtube.com/watch?v=BZ29mFVKfBc>

## ■アクセス

- 都営地下鉄大江戸線「両国駅」出口より徒歩 5 分
- JR 総武線「両国駅」東口より徒歩 9 分
- JR 総武線「錦糸町駅」北口より墨田区内循環バスで 5 分

